

ぶらり らいぶらりい

～図書室にはこんな本があります～

No. 253



*利用者からの質問をもとに昭和館図書室の資料をご紹介します。
【書名の後の () の数字は (請求記号 保管場所 資料番号) です。】

問)

銀座ライオンのビヤホールが有形文化財になったというニュースを見た。建設当時のビヤホールについてわかる本はあるか。

答)

銀座ライオンビルは昭和9年(1934)4月8日、中央区銀座七丁目にできた建物です。現存する最古のビヤホールとして令和3年(2021)11月に登録有形文化財に指定されました。

[なんでも検索](#) → [銀座ライオン](#) 検索 → 雑誌(magazine)1件 / 写真(image)3件

写真 (image) の「路面電車が走る銀座中央通り」には「新橋方面を望んだ中央通り。左下にみえる看板は銀座ライオン。サッポロビールの前身である日本麦酒が昭和9(1934)年に本社ビルとして竣工^{しゅんこう}、1階をビアホールとした。」と説明が載っています。

[なんでも検索](#) → [ビヤホール](#) 56件 / [ビアホール](#) 29件 表記ゆれに注意!

『たべもの世相史・東京』(383.8/Ta77 閉架一般 000045248)

『銀座』(E291.36/Ma92 地下書庫江波戸図書 080004041)



当時、銀座には明治に開店したカフェー・ライオンがありました。昭和6年(1931)に経営会社が大日本麦酒(現・サッポロビール)となり、ライオンエビスビヤホールとして開店。

9年に銀座ライオンビルが竣工^{しゅんこう}しました。その後、ライオンエビスビヤホールは戦火で焼失してしまいました。同時期に似た名前が続くので、ちょっとややこしいですね。

図書室には、書棚に並んでいる図書以外にもたくさんあります。

検索端末を使って、読みたい本を探してみてください。

操作方法等、カウンター職員までお気軽にお問い合わせください。

カムカムおじさんに学ぶ秘訣^{ひけつ} ～赤ちゃんのように～

♪カムカム エヴリバディ ハウ ドウ ユウ ドウ アンド ハーワユー？

「証城寺の狸囃子^{たぬきはやし}」のメロディにのせた英語の歌が、かつて戦後間もない頃に流行していたのはご存じでしょうか。この歌はラジオ英語講座「英語会話」の冒頭^{ぼうとう}に流れた「カムカムエブリバディ」という歌で、作詞を手掛けたのは講師をつとめていた平川唯一^{ひらかわただいち}でした。

昭和21年(1946)2月1日、夕方の6時30分から開始した「英語会話」は瞬く間に大人気となり、講座は通称「カムカム英語」、平川は「カムカムおじさん」とも呼ばれ、老若男女問わず様々な年代の人びとから親しまれました。

毎日の食事の確保さえ厳しい人々がいる中、なぜラジオの英語講座が人気を博したのでしょうか。連合軍の統治下という状況^{じょうきょう}や、外国文化への憧れなどが背景にありつつも、「カムカム英語」という番組の持つ親しみやすさも大きな要因ではなかったのでしょうか。

「カムカムおじさん」は明るい語り口で、赤ちゃんがだんだん言葉を覚えていくように、楽しく英語の言葉あそびをしましょうと呼びかけました。

「赤ちゃんの秘訣—それは、なにも難しいことはありません。ただすべてを、急がずに、無理をしないで、自然に覚えるだけ。一日一日と新しいことを覚えていけば、それでたくさんなんです。」(「英語会話」初回放送より)

「もうひとつ、赤ちゃんは自分のおしゃべりがカタコトでも、まちがっていても、いっこうに遠慮^{えんりょ}したり照れたりしませんね。あれなんです、あれが大人にもできれば、英語の進歩は目に見えて早くなる」(NHK ラジオ「人生読本 カムカム半世紀」より)

この「赤ちゃんのように」という秘訣は、現代の私たちが何かに挑戦^{ちょうせん}する時にも通じるのではないのでしょうか。

「カムカムおじさん」こと平川は、明治35年(1902)に岡山県の農村に生まれ、16歳でアメリカに渡米^{とべい}するまでは家業の農業を継いで、毎日遅くまで働きつめの生活でした。父を追って渡米した後は、仕送りや援助^{えんじょ}がない中、住み込みの仕事^すをしながら17歳で小学校に入学し飛び級後、高校、大学と地道に勉強を続けたのです。その間の約12年は、他人には苦学と言われる日々かもしれないが、決してそんなことはなかった、故郷の農村で働きつめで食べ物も粗末^{そまつ}だった時代と比べると、アメリカでの勉強の日々は楽しいものであったと平川は振り返っています。

「赤ちゃんのように学ぶ」ことを語りかけた平川。それを作り上げたのは貧しい中一^{けんめい}生懸命働き続けた少年時代や、渡米後小学生と机を並べて必死で勉強した日々だったのです。



【参考文献】

- 『カムカムエヴリバディ』(830/H64 開架一般)
- 『「カムカムエヴリバディ」の平川唯一』(289/H64 開架一般)
- 『わたしの自叙伝 1』(916/W47 /1 開架一般)

※図書室では1階資料公開コーナー「英語との向き合い方」の関連本展示を(3/31までハングオールにて、4/1~4/3まで低書架上にて)開催しています。

ぶらりらいぶらりい ~図書室にはこんな本があります~ NO. 253

2022年3月20日 発行/ 編集・発行 昭和館 図書室 〒102-0074 東京都千代田区九段南1-6-1